



## パワーホール

### ワンタッチステップ工法

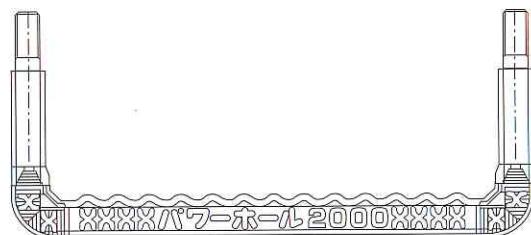
#### ●ワンタッチステップ工法 (One touch step 工法)

##### ■特長

- 1) パワーホール部材のステップは、ワイドステップを採用している為、安全性と作業性を向上します。
- 2) 1号マンホールから、昇降時の安全性を確保するために、幅400mmのワイドステップを標準としております。
- 3) ステップの固定は、専用アンカーを埋め込むか、専用高強度ボンドでしっかりと固定するため、ステップの引き抜けを押さえ、さらに安全性を確保できます。

足掛金物を設ける場合には、樹脂被膜を施した鋼鉄製、ステンレス鋼製等の腐食に耐えるものを用いなければなりません。使用する足掛け金物は、次のいずれかの規格に適合するものでなければなりません。部材の最小断面寸法は、16mm以上で、これに皮膜加工を施し、ステップに「パワーホール2000」の刻印を施したステップを使用しなければならない。また、安全性を確保するためダイヤモンドプリズムレンズを有するものでなければなりません。

- (1) JIS G 3539 (冷間圧造用炭素鋼線)に規定する SWCH12R
- (2) JIS G 4303 (ステンレス鋼棒)に規定する SUS304、SUS403
- (3) 被覆材 (ポリプロピレン) MK-3D



パワーホールの足掛け金物



ステップは、ワイドステップを採用し、安全性と作業性を向上させます。また、ステップ後部に専用アンカーを埋め込むことにより、ステップの抜けを押さえ、さらに、安全性を確保できます。

ワンタッチステップの性能実験

	最大荷重
せん断耐力試験	19.6kN
引張耐力試験	56.7kN

## ●パワーホール用耐震性フレキシブルジョイント【建設大臣新技術審査認定品】

### ■特長

- 1)パワーホール用耐震性フレキシブルジョイントは、耐震時に可動する耐水性能に優れた接合部材です。
- 2)パワーホール用耐震性フレキシブルジョイントは、その性能から建設大臣新技術審査認定されております。

## ●ロール転圧製法 (Roll Pressure 製法)

流し込み製法の難点を一挙に解決した製法です。

### ■特長

- 1)ゼロスランプのコンクリートを、ロール転圧機で強制的に締め固めるので高強度・高水密性の製品が出来、耐震時に性能が発揮します。
- 2)製品の寸法精度が非常に高く、施工が簡単に出来ます。
- 3)製品にはほとんど気泡が出ず、外観は非常に美麗で優れた品質を確保出来ます。

## ●F.P.C.工法 (Free Position Cut 工法)

### ■特長

- 1)F.P.C.工法は、ユーザーの要望により、パワーホールの自由な位置に穿孔出来る工法です。
- 2)F.P.C.工法は、接合部が接着工法により一体構造となっているので、この部分の穿孔も可能です。  
(F.P.C.工法は、パワーホールならではの工法です。)

## ●鉄蓋調整用レベラー工法 (Leveler 工法)

### ■特長

縦断道路勾配と合致する傾斜状態で蓋受リングをマンホール本体に設置する場合、ガタつきがなく T-25荷重に対応し安定した固定が行えます。